

AEDの使い方

心肺蘇生を行っている途中で、AEDが到着したら使う準備をします。

AEDは、次の手順で使用します。

手順1

電源を入れる

- ・操作方法を指示する音声ガイドが流れるので、音声ガイドに従ってください。

手順2

電極パッドを体に貼る



- ・服を脱がせて、電極パッドに描いてあるイラストのとおり、電極パッドをしっかりと貼り付けます。

手順3

2つの電極パッドを貼ると、AEDが自動的に心電図を解析



- ・心電図の解析中は、傷病者に触れないようにします。
- ・AEDが心臓の動きを読み取ります。

手順4

解析の結果、指示が出る



- ・電気ショック不要 → 心肺蘇生を直ちに再開
- ・電気ショック必要 → ショックボタンを押す
(ショックボタンを押す場合は、周囲の方に傷病者から離れるように指示するとともに、自身も離れるようにします。)

手順5

電気ショックを行ったあと



- ・速やかに心肺蘇生を再開します。

補足

- ① AEDは小児や乳児にも使用できます。未就学児（約6歳まで）にAEDを使用する場合には、小児用電極パッド（小児用モード）を用います。小児用電極パッド（小児用モード）がない場合は、成人用電極パッドを使用します。未就学児（約6歳まで）以外に小児用電極パッドを使用してはいけません。
- ② 体の小さな小児にやむを得ず成人用の電極パッドを使用する際は、2枚の電極パッドが触れ合うことがないように注意してください。
- ③ AEDには、いくつかの機種がありますので、それぞれの音声ガイドに従って使用してください。